

松くい虫被害の発生について(令和4年度2例目)

諏訪市上諏訪岡村地区において、アカマツ枯損木からマツノザイセンチュウが検出され、松くい虫被害が確認されました。7月7日に続き2例目被害となります。今後早期に伐採駆除する予定です。

1 被害場所

- ・場所：諏訪市大字上諏訪岡村（住宅街） 標高約840m付近
- ・被害木：アカマツ 1本 林齢約200年 土地所有者：個人

2 経緯

- ・7月5日：市内パトロール中の農林課職員が枯損木を発見し、検体を採取。
- ・7月22日：諏訪地域振興局より鑑定の結果マツノザイセンチュウが検出されたとの連絡があった

3 今後の対応

被害木周辺の監視を強化するとともに、市内全域において、引き続き松林巡視員・職員による監視を行い、枯損木等の早期発見と早期駆除に努めます。
また、広報、ホームページなどによる注意喚起を行い、市民へのご協力をお願いと情報収集に努めます。



〒392-8511 長野県諏訪市高島1-22-30
長野県 諏訪市 経済部 農林課 耕地林務係
(担当) 日達、伊東
電 話 0266-52-4141 (内線413・414)
F A X 0266-57-0660 (代表)
メー ル nourin@city.suwa.lg.jp